花緑輝

令和２年度
学校報９月号③
大仙市立
太田中学校

夏に向けての第一章
郡市新人総体

週末に行われる郡市中学校新人総合体育大会を前に，激励会が行われました。各部からの初々しい選手紹介や決意表明の後，すでに引退している３年生が音頭を取り，エールを送りました。

【野球】9／12・13・21　西明寺中球場他
【ソフトテニス】9／12・13　大仙市総合公園テニスコート
【卓球】9／12・13　美郷町リリオス
【バレーボール】9／12・13　ふれあい体育館

＊観戦や応援に関しましては，夏の総体同様に様々な制約があります。顧問にご確認ください。

恒例街頭インタビュー
〈2年生13人に聞きました〉

Q：勝利のカギを握るのは何ですか？

A：「辛抱することです。」（男子卓球選手）
A：「我慢すること。」（男子卓球選手）
A：「声をだすこと！」（女子卓球選手）
A：「粘って返すこと。」（女子卓球選手）
A：「打てるか打てないか！」（男子野球選手）
A：「打たれる気はしないんで…。（男子野球選手）
A：「ミスしても落ち込まないこと」（男子ソフトテニス選手）
A：「粘り強く戦うこと！」（バレーボール選手）
A：「みんなで声を出すこと。」（男子野球選手）
A：「声を掛け合ってお見合いをしない。」（バレーボール選手）
A：「我慢強さ！」（男子ソフトテニス選手）
A：「緊張しないこと。」（女子ソフトテニス選手）
A：「ミスしてもすぐ切り替える。」（女子ソフトテニス選手）

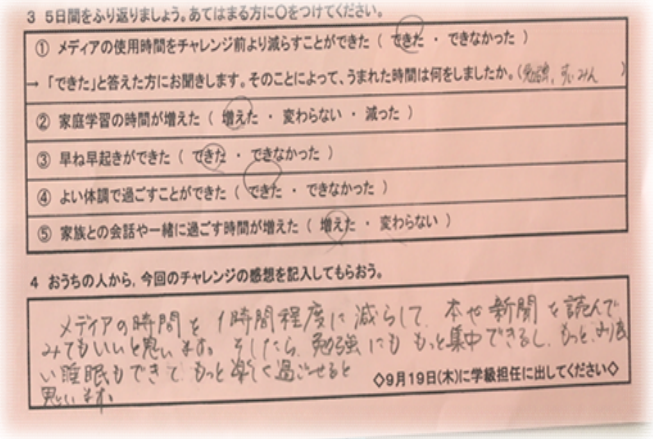
例えば，剣道は油断していると一瞬で勝負がついてしまいますが，本校の部活動は野球を除けば全部ネットスポーツ，一瞬では勝負がつきません。我慢して，粘って相手のミスを待つ方が勝つ可能性が高くなります。野球も点数を取られない限り負けはありません。勝ちたかったら粘ること，我慢です。

VVVVVVVVVVVVVVVVVVVVVVVVVVVVVICTRY

第６回太田地区
アウトメディアチャレンジ

ミッション	子供に良い習慣を付けて次のステージへ送り出す。
ポッシブル?	小・中学校と家庭が連携して取り組めば可能です！

＊昨年度のシートから→



3　5日間をふり返りましょう。あてはまる方に○をつけてください。

① メディアの使用時間をチャレンジ前より減らすことができた（できた・できなかった）
→「できた」と答えた方にお聞きします。そのことによって、うまれた時間は何をしましたか。（勉強、家のみん　）
② 家庭学習の時間が増えた（増えた・変わらない・減った）
③ 早ね早起きができた（できた・できなかった）
④ よい体調で過ごすことができた（できた・できなかった）
⑤ 家族との会話や一緒に過ごす時間が増えた（増えた・変わらない）

4　おうちの人から、今回のチャレンジの感想を記入してもらおう。

メディアの時間を1時間程度に減らして本や新聞を読んでみてもいいと思います。そしたら、勉強にももっと集中できるし、もっとみんな睡眠もできてもっと楽しく過ごせると思います。

◇9月19日(木)に学級担任に出してください◇

上記のミッション（使命）も学校にとってはとても大切なことだと考えます。最近子供たちの生活習慣に大きな影響を与えているのが「メディアの使用時間」です。その問題の改善を目指して，今年度も「太田地区アウトメディアチャレンジ」を行います。期間は９月12日（土）～16日（水）です。今年度もご協力をお願いいたします。詳しくは，太田地区養護教諭部会発行の「つながり」をご覧ください。（佐々木）